

[基本教育科目/社会の理解]

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
政治と行政	NLA11_017	選択	2	1・2・3・4	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
山本 幹雄	教員控室	kango	授業終了後に質問等受付		
授業の目的・概要	政治の根本である憲法について理解するとともに、現代日本の政治課題やその対策について理解することを目的とする。また、政府や自治体の果たす役割や、グローバル化の進む社会の動きについて関心を持つとともに、地域共生社会の形成について理解を深める。なお、授業やフィードバックはMicrosoft Teamsによるオンライン設備を活用して実施していく。				
学習上の助言	報道などを通し社会の動きに関心を持つとともに、疑問に思ったことは積極的に質問し、社会の現状に関する理解を深めて欲しい。リアクションペーパーにコメントするので、疑問について積極的に質問して欲しい。				
教科書	必要に応じてプリントを配布する。				
参考書	特になし				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	基本的人権や議会制民主主義の意義を理解することができる		HSU(1),NS(1)		
②	法律制定過程と社会の状況を関連させて理解することができる		HSU(4)		
③	地域共生社会の形成を自らの問題として理解し、自分の意見を形成することができる		NS(1)(2)		
④	選挙制度に対する関心と有権者としての自覚を持つことができる		HSU(4)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	日本国憲法の成立過程について学習する。	同時双方向型授業	成立の議論のポイントを整理する。	4	
2	日本国憲法の特徴、基本的人権について学習する。	同時双方向型授業	基本的人権の内容をノートに整理する。	4	
3	環境問題と政治・経済の関係について学習する。	同時双方向型授業	環境問題の現状をプリントで確認する。	4	
4	地域活性化とグローバル化について学習する。	同時双方向型授業	地域活性化手法について整理する。	4	
5	人口減少と少子高齢化について学習する。	同時双方向型授業	人口減少の要因、少子高齢化の予測について人口研の推計を確認する。	4	
6	長寿社会と医療・介護の法制度について学習する。	同時双方向型授業	医療・介護の連携について整理する。	4	
7	地域包括ケアシステムの概要について学習する。	同時双方向型授業	進捗状況について整理する。	4	
8	児童に関わる法制度について学習する。	同時双方向型授業	条約・法律の内容をノートに整理する。	4	
9	障害者に関わる法制度について学習する。	同時双方向型授業	法律の趣旨をノートに整理する。	4	
10	高齢者に関わる法制度について学習する。	同時双方向型授業	法律の変遷をノートに整理する。	4	
11	格差社会とセーフティネットについて学習する。	同時双方向型授業	格差の現れ方と支援制度を整理する。	4	
12	現代国家の成立と政党政治について学習する。	同時双方向型授業	政党政治の歴史と現状を整理する。これまで講義の理解度を確認する。	4	
13	選挙制度・政治献金などの仕組みについて学習する。	同時双方向型授業	有権者として投票の大切さを確認する。	4	
14	国や地方の行政機関の制度・役割について学習する。	同時双方向型授業	行政と法制度の関係を整理する	4	
15	現代日本の課題について学習する。	同時双方向型授業	看護職と法制度について整理する。	4	
試	定期試験 達成度評価・評価のポイントを参照				

[基本教育科目/社会の理解]

		達成度評価					
総合評価割合(%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100	0	0	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	20	0	0	0	0	20
	思考・推論・創造する力	50	0	0	0	0	50
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	30	0	0	0	0	30
		0	0	0	0	0	0
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法及び注意点					
試験	①	✓	学期末に記述式の筆記試験を実施して評価する。試験では授業で配布したプリントの内容に基づき出題し、理解度を問うとともに、提案型の解答を求め評価する。				必要に応じ試験問題の解説を行い、不明点を解消させる。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
備 考							
Teamsを使った同時双方向型授業を行います。今後の新型コロナウイルス感染症の発生状況など社会情勢によって再度シラパスの変更があり得ます。 「学習内容等」の項目は、授業の進捗度合いによって多少前後する可能性があります。 授業中、疑問・質問があるときは、Teams「挙手」機能を使用して発言してください。 リアクションペーパーを配布したときは、意見や質問、授業の感想などを積極的に記入してください。意見や質問に対しては、次の授業でプリントを配布し解答などを説明します。							